

[第863回ゼミ報告] 2023年9月8日号

8月の初め国連の第9代目の事務総長・アントニオ・グテーレス氏は、地球の温暖化の時代は終わった、「地球沸騰化」だと、名言！ まだ暑い～
7月26日のゼミは、斎藤幸平『ゼロからの『資本論』』第5章「グッドバイ・レーニン！」を高田の報告で行いました。第5章の内容の前に、このタイトルの映画(2003年)について、ベルリンの壁が崩壊したのに、重症の母のために東ドイツが存続していると細工と演技する、その結果は・・・、映画を見てください、東ドイツの問題点を鋭く突いています。この映画からこの章のタイトルを取ったのでは。コミュニズムとは独裁国家、民主主義の欠如、官僚支配で労働者を解放しないと。中国を「政治的資本主義」と批判。政治・国家・政治体制の変革ではなく、経済領域での「物象化」の力を抑えること、商品・貨幣に依存しない生き方へ。マルクスは社会主義・コミュニズムをほとんど使わず、アソシエーションを使っていた。労働時間の短縮と福祉国家へ、しかし、資本主義内では矛盾：福祉国家の限界、コモン再生へ
討論では、斎藤は「脱成長」と「成長」を使うが、その解釈はどうか、マルクスでは「成長」ではなく「蓄積」を使っている、経済成長はマルクスの発想ではない。ベーシックでの給付はどうか、脱商品化として保険・保育などのベーシックサービスがある。福祉国家はどうか、「大量生産・大量廃棄」が問題。コモンとアソシエーション、前者が状況・財・富であり、後者が主体。コモンと共有財産：公共財としての神宮外苑の問題、図書館の民営化で専門家不在。福祉国家とアソシエーションの関係はどうか。変革主体、既存のものに批判、下からの運動が必要。労働組合について、本来の労働者の連帯が必要、労組幹部には期待できない。リビングウェッジ運動と女性の労働運動の視点。BIもMMTも、アソシエーションの力が弱い。
会場参加は川口さん・山口さん・高田、オンライン参加は斎藤さん・竹内さん・後藤さんの6名でした。

* 9月13日(第2週)ゼミも、午後5時半(or 45分)から8時です。

・オンライン情報 Zoom: ID: 830 3364 3201 パスコード: 739555

* 9月27日ゼミで、斎藤幸平本が終了予定です。第4週ゼミは古典をテキストしてきました。次のテキストを募集します。再び『資本論』1巻から3巻へと行くのか、または『金融資本論』・『帝国主義論』か。それとも他にテキスト、推薦・提案を募集！

***** ゼミ日程 *****

9月13日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
柄谷行人『力と交換様式』第2部2章 封建制(ゲルマン) 報告小野さん
9月27日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
斎藤幸平『ゼロからの『資本論』』第6章 コミュニズム・・・ 報告後藤さん
10月11日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
柄谷行人『力と交換様式』第2部3章 絶対王政・宗教改革 報告者未定
その後 10/25, 11/8, 11/22 [アイクルの部屋]

◇第三学科事務局/高田好章: ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755
HomePage: <http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso